新京日日新聞　夕刊　十月二十七日

ビルマ、雲南國境のローインを奇襲

飛行機製造工場を爆碎

【〇〇基地廿六日發國通】南支海軍航空部隊報道部廿六日午後六時發表＝海軍航空部隊の大編隊群は廿六日長驅雲南省の西端ビルマ國境に接するローインの飛行機製造工場を攻撃全彈を構内に命中數ケ所より火災を生ぜしめ完全にこれを潰滅せしめ全機悠々基地に歸還せり、本攻撃は前人未踏の山岳地帶を翔破せる長距離なるとローイン飛行機製造工場が支那に殘存する最大飛行機製造工場なるとの點において物心とゝもに敵に與へたる效果は多大なるものありと認む

重慶唯一の恃み

哀れ、灰燼に歸す

【〇〇基地廿六日發國通】二十五日のビルマルート爆碎に續き南支海軍航空部隊の精鋭〇〇機は廿六日再び機翼を連ねて長驅ビルマ國境に隣接せる雲南省ローインの中央飛行機製作所爆撃を敢行、事變のはじめに杭州飛行機工場を失つて以來蔣政權が唯一の恃みとしてゐた同飛行場に巨彈を悉く命中赫々の戰果を擧げて全機悠々基地に歸還、廿五日ビルマルート再杜絶に續いてこの快報に〇〇基地には搭乘勇士を圍んで高らかに凱歌が轟いたこの日雲低くたれ罩め惡條件の中に基地を出發全機雲上飛行を續行して重疊たる雲南の山岳地帶を通過やがてくつきりと山襞を縫つてゐるビルマルートの上空から目指す飛行機工場を發見先づ同飛行機工場の附屬滑走路上にあつた大型小型合計十機の飛行機に直撃彈を與へ全機を完全に大破せしめたのち悠々數機の工場に巨彈の雨を降らすや瞬間無煙天に沖しやがて眞紅な焔を吹いてこの重慶政府唯一の完備された飛行機工場は哀れ灰燼に歸したのである、この日の指揮官〇〇部隊長は語る

途中は例によつて雲上飛行で進んだ、この日搭乘者一同は固い決意を胸に必勝の意氣で出動した、いつもより目的物上空に近くなつて視界が良くなつたが今回は第一彈を浴せる瞬間に雲が横切るといふ有樣で必ずしも絶好とは言へなかつた、併し續く二彈三彈何れも必中彈の一擊である、工場が大火災を起すや一同胸のすく勝利感を味はつたのはいふまでもない

新津を空襲

空中戰十機を擊墜

【〇〇基地廿六日發國通】飯田部隊長の率ゐる海軍戰鬪機部隊山下小四郎兵曹長（高知縣）光增正之一空曹（佐賀縣）白本政治一空曹（東京府）角田一空曹、北畑三郎（兵庫縣）大木芳男二空曹（茨城縣）岩井勉二空曹（京都府）の精鋭は廿六日午後一時卅分澄渡る四川の秋空を快翔して長驅成都周邊の敵空軍基地たる新津飛行場（成都西南二十哩）を奇襲、E十五戰鬪機五機に護衛されて同飛行場に向ひつゝある輸送機五機を發見E十五と壯烈な空中戰を交へ一機にこれを地上に叩きつけたのち素早く反轉して濃霧の中に遁走せんとする輸送機五機を追擊瞬く間に完全にこれを擊墜、堂々の凱歌をあげて全機無事歸還した

【〇〇基地廿六日發國通】十機を射止めた飯田部隊長麾下の戰鬪機隊は夕陽に銀翼を連ね〇〇基地に凱歌をあげて歸還した、連日奮闘の荒鷲群がこの勇士等を取り圍んで同日の戰果を讃へる歡呼の渦がしばらく續いた世界空中戰史未曾有の〇〇粁に及ぶ戰鬪機の新津飛行場攻擊は敵機十を全部擊墜せる戰果とゝもにわが海鷲の輝く歷史にまた新しい一ページを作つたのだ

寬城子の關門開く

ペスト發生第三地區寬城子ガード下の遮斷は廿六日午前零時を期し解除された、當局では萬全を期す爲め寬城子行十二號線バスの運行を禁止してゐるが、馬車、洋車等通行は自由で輕やかなわだちの音が流れまだ解除を許されぬ同地區の住民達の顏上にも心なしか喜びが溢れてゐる

遊擊匪猛爆

陸鷲、南支に活躍

【〇〇廿六日發國通】南支陸鷲山口部隊は連日荒天を冒して各地の敵遊擊匪に對し風潰しに猛爆を浴せその蠢動を完封してゐるが

廿五日は南寧東北方の賓陽および欽寧公路東側にある遊擊隊の本據鎮山、大寺墟防城等を空襲各地の軍事施設を潰滅せしめ廿六日には午前十時過再び大擧靈山を急襲、市街東部の兵營その他に全彈を命中せしめてこれを爆碎したほか

南寧西北五十キロの山岳地帶に甘塘、橋建墟等の敵部隊を

青島海軍慰靈祭

【青島廿六日發國通】北支方面艦隊では廿六日午前十時より青島練兵場で管下戰病歿士爆井一等機關兵曹以下の〇〇柱の海軍合同慰靈祭を舉行大島司令官を委員長として嶋田北支方面艦隊司令長官の誄辭を始め北支方面艦隊海軍最高指揮官附隊長、多田興亞院青島出張所長、石川總領事代理、民團長、趙青島市長の順で弔辭朗讀

ついで艦隊副官が軍令部總長宮殿下をはじめ奉り各顯官の鄭重な弔電を披露〇〇柱の英靈を懇ろに弔つた

阿部大使入京

前羅王渡米要求

【ワシントン廿五日發國通】當地に達した情報によれば目下スペインのセヴィラに監禁中の前ルマニア國王カロル二世がリスボンのアメリカ領事館を通じオメリカ國務省に對し國王自身並にルペスコ夫人等一行のアメリカ向け旅行を可能ならしめるやうスペイン政府

あれから二年！

けふ武漢完全占領の日

再生の歡喜滿つ

復興目覺しい各部門

我等かく鬪へり

七　ペスト防疫戰線報告記

隣保共愛の結實

尊き試煉を活かせ

大いなる事變の試煉を通じて日支の兩國民がより高き境地に結ぶためには、兩國の國家的姿勢がそれを可能ならしむる處まで昂められなくてはならぬと言ふ現實が日本に於ける政治革新を要請した一つの有力なる理由であるとするならば、今次の國都に於けるペスト禍は、日滿兩國民刻下の命題たる國民組織再出發への重大なる示唆を含んだものであると言ふことが出來るであ

進む獨軍の戰備

砲工廠で製造中の獨軍巨砲

澤田大使神社參拜

朝京中の澤田駐佛大使は廿七日午前十一時新京神社に參拜駐佛以來最初に神社へ詣でる感激に襟を正しながら十一時二十分參拜を終へた

有料買上げ

滿系市民への捕鼠徹底要望

井上義一（一市談）

全市を擧げて去る十八日から開始した「鼠族撲滅週間」は第一日九十四、第二日七十四、第三日二百四、第四日二百四、第五日二百四、第六日六百四といふ寒心すべき成績を示した、鼠の撲滅を期さずしてペストの絶滅は期し難い明朗國都の再建のためには全市の鼠を一匹も逃さず撲滅することにある、市民よ滅鼠に全力を注げと鼠撲滅週間はさらに一週間を繰延べた首都警察廳は鼠撲撲に對し嚴罰を以て臨む旨佈告

し防疫本部では有菌鼠屆出に對して一件につき五十圓を交付、これによる撲滅消毒に對する損害は必要に應じ市當局に於て補償するといふ補鼠に對する關係當局の恩威合せた對策である、全市民はすべてを擲つて週間に捕鼠の徹底的成果を期すべき義務がある、ことに從來の成果から見て滿系側に不成績を示してゐる、これが原因は有菌鼠であつた場合に於ける隔離或は消毒等の處置に對しての恐れであつた▼然しかる場合當局は温い對策を以て臨んでゐる、もう何等の不安も躊躇する必要もない、捕鼠への最後の頑張りが切に要望されてゐるが、一方民度の低い滿系市民に對し捕鼠を一段獎勵する見地から當局は有料買上げの策を採るやう要望の聲が甚に高い

全歐團結近し

伯林外交通信强調

歐洲新秩序建設に參與する新興國家群はこれらのなさんとするところが決して利己的且つ帝國主義的な權力

獨對戰經濟

第二次計畫

【ベルリン廿六日發國通】ドイツの對戰準備の根幹をなしてゐた經濟四ケ年計畫は去る十月十八日で第一次計畫を終了したが總統はさらに第二次四ケ年計畫を續行するに決し廿六日この旨公表した

天羽大使チアノ外相と會談

【ローマ廿六日發國通】天羽駐伊大使は廿六日午前十時半キジ宮にチアノ外相を訪問、最近の極東情勢ならびにヒト

英米申入れ

ヴイシー政府に

【ワシントン廿六日發國通】英國政府は獨佛首腦會談を注視してゐたが廿六日ハル國務長官は英米は協同してヴイシー政府に通牒を送り兩國は獨佛交渉の結果に關心を有する旨の申入れをなしたと發表した

ラー總統のペタン佛首相およびフランコスペイン總統との會談を繞る歐洲問題につき意見の交換を遂げた

建川大使のモ委員訪問

大々的に報道

【モスクワ廿六日發國通】建川大使は廿五日午後五時クレムリン宮にモロトフ外務人民委員を訪問して着任の挨拶を行つたが廿六日のモスクワ各紙は何れもこれを大々的に報じてゐる

新ドナウ委員會

【ベルリン廿六日發國通】獨政府はイタリーの同意を得てソ聯政府と交渉した結果、ドナウ河管理の歐洲及び國際兩委員會を解消し、これに代るべき管理委員會として獨、伊ソ、ルマニア、ハンガリー、ブルガリヤ、ユーゴーおよびスロヴアキヤの八ケ國をもつて新ドナウ委員會を新設することに決定廿六日その旨公表した

カナダ太平洋汽船會社所有船エンプレス・オブ・ブリテン號を空襲、同船は重大損傷を蒙つて沈沒した、エンプレス・オブ・ブリテン號は一九三一年に建造された排水量四二三四八噸の豪華船で現在世界第十位の巨船である。

政策局各部長の人選進む

【東京發國通】大政翼賛會の政策局の組織に關しては曩に小畑企畫局長より總裁近衞首相に進言その後政策局長として目される太田正孝氏と有馬事務總長との間で協議した結果設置することに大體意見の一致をみたので兩三日中に近衞總裁より設置に關し統裁がなされることになる筈である

英軍を擊破

北阿戰線伊軍進擊

【ローマ廿六日發國通】北アフリカにおける伊軍進擊狀況につきガイダ氏は廿六日ジョルナーレ・デイタリア紙上に

獨機猛襲續く

【ベルリン廿六日發國通】獨軍司令部發表＝

獨機、M號擊沈

【ベルリン廿六日發國通】獨爆擊機は廿六日早朝アイルランド北方の封鎖海域において

副首相外相に

經濟第二局長

靑木企畫處長歸任

人事往來

着京

菊花薫る兒玉公園温室

土を離れるな
冬の生活を樂しむには
けふの話手　興東局總長　大津敏男氏

私は滿洲の冬はこれで五度目ですが滿洲の冬の生活はとても好きだ、私は大體南國生れの南國育ちではあるが、酷寒の新京の冬の生活はとても好きで少しも苦勞にならぬ、お互ひ滿洲に住む以上は滿洲の冬の生活を樂しむ氣持ちでかゝらなければいかんのではないだらうか、一般が冬になると部室に逃げ込んで了つて、寒さは怖いものだ、厭なものだといふ感じから拔けて、寧ろ寒さを征服してこれを樂しむといふ風に行かなければいかんと思つてゐる。朝起きて見ると窓硝子に水蒸氣が花の樣に結晶してゐる、その花模樣を見てゐると實に名工の手になる彫刻のやうに、又精巧なカットグラスの切口のやうな感じがして非常に魅力がある。大體滿洲は寒いとか何とかいふ考へ……[illegible]

それぞれから（二十）

生活新體制講習
【東京國通】新體制は身近からと大政翼賛會の有馬事務總長や高島米峰氏、守屋東女史等の權威者を講師に「生活新體制講習會」が日本國民禁酒同盟全日本産業禁酒協會、教育者禁酒同盟の共同主催で十一月十六日から三日間麻布の東京府養正館で開かれる、受講者は地方長官の推薦した官公吏、教職員、工場、鑛山勞務擔當者、産報運動指導者る男女青年團代表社會事業、禁酒團體代表など新體制と禁酒を結びつけるものである、なほ同會終了後十九日には一同新宿御苑の拜觀を許され導……

炊事場下水注意
首警佈告

國都の黒死病撲滅を期して首都警察廳では徹底的鼠驅除を行ふべく廿六日同廳佈告第三十四號をもつて左の如く佈告した
首都警察廳佈告第三十四號
傳染病豫防法第廿一條により左の事項の實施を命ず
一、炊事場養金は下水孔より鼠の脫出せざる樣必ず吐口に取付くること
二、養金の取付はモルタルにより固着するか煉瓦其の他にて取付け吐口に固定すること
三、炊事場其の他屋内の鼠穴はモルタルにて完全に閉塞すること（セメント……）
四、炊事場は常に清潔を保つこと
五、私設下水道の破損箇所は直ちに修理すること
六、私設下水道は常に疏通を良好ならしむること
七、私設下水道内に鼠の食糧となるべき物を投入せざること
八、汚水淨化槽を有せざる箇所に於て槽内に汚水の疏通を害すべき布片の類を投入せざること
右各條項の勵行方については市防疫本部より係員を派して之を監督する筈なるが勵行を怠る者に對しては嚴重之を處斷す
康德七年十月廿六日
首警總監　姜全我

入船地區隔離民の榮養食配給に大童
この際とばかり健全生活館
お料理部隊の動員

「禍ひを轉じて福となす」の言葉をそのまゝに去る九月廿二日國都にペスト發生以來軍官民の一絲亂れぬ協力一致や隣保共助のうるはしくも力強い國都市民心の握手が結ばれ興亞の據點として逞ましい發展を續ける滿洲國の心臟都市に相應しいあらゆる機關の積極的な動員協力が見られてゐるとき、健全生活館では榮養食配給先の各學校が休校のため生じた餘力を隔離地域住民の給食に供したいと計畫を進めてゐたところ入船町、隣町兩町會より隔離地消毒清掃のため廿六日夕から廿八日朝にかけて町内住民を八島小學校に移すので、その間五百五十名分の糧食を配給して貰ひたいとの申込に接し、待つてゐましたとばかり快諾、榮養食部の全能力を發揮、榮養食の名に相應しいお料理を三度三度オート・リヤカーで八島校に運びこんで頼もしい協力ぶりを示したが同館の長田中武押士は語る
米の御心配さへ願へれば出來得る限りの御協力を致し度いと考へてゐる故さうした方面の御申込はどしどし御受けしたいと思ひます

廿六日假解除者氏名
十月一日から十二日迄の間に健康隔離したるもの百十三名につき廿六日假解除が行はれたが隔離解除者氏名は左の通りである
[illegible]

興亞の祭典開く
けふ明治神宮大會
【東京國通】紀元二千六百年を壽ぐ光輝ある國民的體育大祭典、全國各道府縣外地は勿論遠く南米ブラジルの同胞をはじめ華北、中支、蒙疆から初參加の選手五萬二千の精鋭を集める第十一回明治神宮國民體育大會はけふ廿七日より八日間神宮外苑競技場を中心に東京市内外廿數ケ所の競技場で廿六番目に亙り若き力と逞しい健康美を展開、滿洲國からも大會の御節に勇魂の限りを盡さんと百數十名の代表が參加、興亞の誰々しき姿を世界に顯示することとなつた、畏くも大會六日目の十一月一日には天皇、皇后兩陛下の行幸啓を仰ぎ廿四種目の競技を天覽に供し奉るので大會役員出場者はもとより選手、役員一同は恐懼感激溢れの日をお待ち申し上げてゐる、大會第一日の廿七日は興亞晴れのよき日、大會長金光厚相以下役員、選手一萬五千は午前八時半代々木原頭に大體育行進を起し明治神宮に參拜前庭に「興亞敢闘」を誓つた後聖壇の下嚴肅な開會式は午前十時廿分畏くも三笠宮殿下の台臨を仰いで開かれ總裁秩父宮殿下よりの令旨を賜つたが去る十日沖縄を出發、全道府縣から神宮の御節を目指して馳せ續けた六萬五千餘の大聖火繼走隊の最後走者が式半ば到着、各地方長官の奉祝文を總裁宮殿下に捧呈する儀式も織込まれ、大會の意義をいやが上にも強調して正午閉式、引續き自轉車競走をトップに大會競技の火蓋を切り、最後の神宮野球の大事、中等各種々決勝が神宮、戸塚、帝大三球場で擧行された外ラグビー、送球、籠球等で一日を賑はせた

軌道に乘る蒙疆
關口保氏來京の辯

國都市民には馴染み深いかつて首都警察廳副總監であつた現蒙古聯合自治政府總務部長兼産業次長關口保氏は今回同政府の命によつて戰時體制下の歐洲政治經濟情勢視察のため出張することゝなり東上の途次けふ二十七日午前十一時五十分着のぞみで同政府駐滿代表恩和布林氏はじめ部員多數に出迎へられ夫人同伴着京したが、懷顔緒顔に笑みをたたへ「なアに、動亂眞只中の歐洲の新體制下に於ける政治經濟關係を見たいと思つて、期間は約一ケ年であるが、主に獨逸、伊太利を視察する豫定である」と輕く受け流した後現在の蒙疆問題に話題を轉じ蒙疆は戰爭遂行地區であり治安第一主義である、そして支那全體から見た高度自治の特殊區域であり又防共の第一線としても重要な意味を持つ地で高度の國防國家を一日も速かに建設することが目標である、昨年は金融財政に於て可なり難局に立つたが本年は順調な步みを續け自治も確立し第三期の産業開發、教育の振興等にも一段の飛躍を見せて來た、然し順調とは言つても建設期である、尙幾多の困難はあるが國政は軌道に乘つたと言ひ得る
なほ氏は親類の市内第四代用官舎木村氏方に投宿三、四日滯京關係各方面に挨拶の後東上、次いで來月上旬東京を出發新京經由渡歐の豫定である

聲の饗宴
學校合唱コンクール

在滿日本教育會、建々放送部共同主催のラヂオによる「紀元二千六百年奉祝全滿女子中等學校合唱大會北滿地方豫選」は二十七日午前十時大變新京電業本院長ほか四名の審査で新京、齊々哈爾、哈爾濱、牡丹江各地女學校生徒により各放送局のマイクを通して……[illegible]

奉天の海拉爾忠靈塔寄附金
海拉爾に建設される忠靈塔の寄附金……[illegible]

吉林省が全滿に魁け木炭統制法
[illegible]

食糧政策は重大
興農相出發
出荷督勵

新穀年度にかける農産物出荷如何は東亞食糧問題解決の鍵を握るものとして益す重要性を帶びるに至り擔當官廳たる興農部は局司科長及び事務官級全員を擧げて現地に向ひ奨勵金制度の徹底と出荷促進に協力しつゝあるが、これが一段の促進と各機關督勵のため于興農部大臣は王農政司長、劉秘書官を帶同廿七日午前八時五分新京發列車で哈爾濱に向つた、出發に際し于興農大臣は當面せる農業問題につき左の如く語つた【寫眞は出發する于大臣】
現地で各機關と懇談を行ひ農民に徹底を圖ると共に中央側の意向が地方に滲透してゐるかどうか充分檢討し出荷の促進に完璧を期したい、殊に高粱、包米は民食上重要なものであり、特に十一月十五日迄の出荷には奨勵金がつけられるのであるから是非期間中に出荷して此恩典にあづかるやう希望する、北滿は南滿に比し交通、通信關係から遲れる關係があるので此點については現地機關を督勵して現地にも徹底せしめ奨勵金制度の恩典には是非浴せしめて生産者の利益を圖りたい、種々機構に付ては遺憾の點がまだあると思ふが交易場のない場所における糧棧の行き方については監督官廳と連絡し督勵する豫定である、出荷督勵の第一の目標は農民に對して農作物の國内外需給の狀況を知らしめ、この認識の下に是非出荷して貰ひたいと思ふ、即ち日滿一體化の現狀から見て滿洲農産物の立場と云ふものは非常に大きなものである、この意味から生産者も各機關も誠心誠意農産物の出荷に專念し、この重大時局を切拔けねばならぬ、これはひとり各機關の使命であるばかりでなく農民自身の責任でもある農民の正しい意見は充分聞くが現地の指導には絕對信賴を置きたい、政府は凡ゆる困難を排し農村施設を圖ると共に優良種子の配給、人員の補給、春耕貸款の圓滑化には極力努力してゐるのであるから現地の指導忠告には充分信賴してその本分を發揮して貰ひたい、農民が現地機關の指導忠告を容るゝことによつて增産も蒐荷配給も完全に行はれることゝ思ふ

滿街雜聞

雀よ大空に飛べ
東廣場郵政局員郭鳳西君は信仰心極めて篤く、家に歸れば念佛三昧、數々の美行に近所の評判者となつてゐるが、最近數十元を投じて雀數百羽を購ひ、西二馬路電報局前で放生して行人の眼を瞠らせた
△
滿洲にもサクラ
四馬路附近に骨董賣りの太い老人がゐる、この野郎人のたかつた頃を見計らつてサクラを使ひ、硝子製の眼鏡を水晶製として賣るといふ風な手口を用ひるので大抵の者は一パイ喰はされる
△
ペストが出さうな街
東三馬路の稲中隣里一帶は衛生觀念のない下級勞働者の寄合世帶が軒を並べて不潔極まる、何しろ道路に汚水河の如く白菜や葱は市價に比較して一斤十錢高が通り相場だから驚かさるを得ない
△
暴利を追ふ者絕えず
經濟警察の強化に伴ひ、最近市内にかける奸商は漸次影を潛めたが、小賣商の中には今尙暴利を貪つてゐる徒輩が多く、民衆は當局の徹底的取締を希望してゐるごとく流れ兒氣天に沖するといふから想像に餘りある
△
馬車ニーヤ叱られる
東安屯東來北街三三〇の王作興（三二）といふ馬車ニーヤ、數日前に國都電影院前を空車で通行中、行人から呼び止められたにも拘らず理由なくして乘車を拒否したゝめ喧嘩となり、長春大街警官派出所へ突出された上、乘用馬車取締規則第十三條第六項によつて嚴重處罰された
△
それは餘りな仕打
平治街二條胡同二十三號の張貴蘭といふ芳紀二十四歲の絕世の美人、緣あつて嫁いだのがこれは又世にも稀なる醜男とあり、常に主人を下僕のやうにこき使つてゐたが、たうとう醜男ぶりに愛憎をつかし、大道商人の劉某を引張り込んだので流石の醜男氏も腹を立て、警官派出所へ承夫義婦を何とかして吳れと泣きついた

全從業員を動員
商品を一齊調査
正札制の準備進む
もりあがる新體制に即應して道義經濟報國運動が全滿の商工業者間に澎湃として湧き上つてゐるとき國都新京はペストのため豫ねて計畫中の道義經濟報國動員大會はじめ諸行事中止のやむなきに至つたが新京商工公會では市公署商工科の指令に基いて國都全商人に積極的な道義運動に乘出し先づその手始めに來月十一日から實施される商品正札制の準備を進め市内百貨店、吳服商、日用雜貨店その他では廿七日を期して全從業員を動員、手持商品の一齊調査ならびに價格調査を行つた、これにより品目とその價格一覽表の提出をうけた商工公會では經濟部の指示により公定價格ならびに適正價格を査定の上市内各業者にこの旨を通達かくして來月十一日を期して商品には全部正札が揭げられるもので市民はいつでも安心して同じ價格の品物が買へることゝなり各方面から非常に期待されてゐる

泥棒の群を逮捕
[illegible]

番臺に預けた財布まんまと頂戴
廿六日午後七時半頃室町二丁目みどり湯番臺に財布をあづけ入浴した東二條通九番地喫茶店ドリアン支配人中島松藏氏（三九）が湯から上つて財布を催促すると番臺交代の際「預けた財布を返して吳れ」と云つて來た男に渡したと云ひ驚いた同氏はその財布の中には現金二十五圓、長角型クローム側腕時計一個と茶色オーバを入質した横濱屋質行の質札、ペスト證明書等が這入つてゐたと中央通署に屆出た犯人は三十二、三歲位、身長五尺二、三寸位の男でその頃々しさからおして常習犯らしく

稻項開拓總局長
北滿視察
北滿改良地域調査のため稻垣開拓總局長以下一行六名は廿六日正午京路齊々哈爾着、嫩江沿岸改良豫定地の上空視察を行ひ午後六時鐵道ホテルに投宿したが語る
嫩江の氾濫を防止するためダムを建設し沿岸を美田化することは中央において夙に考慮してゐるところで今度も各所のダム建設豫定地を上空から視察するために來た、開拓民を吸收し開拓國策を推進するためにはまづ廣大な未開地が必要……

日之出町火事騷ぎ
廿六日午後十時三分市内日之出町二丁目十六番地東滿人宅屋根裏の煙突から吹き出す煙を火事と誤認、火事騷ぎを演じたが二十六日は探窯期に入り各方面の探窯についての注意が喚起されてをり先般來市公署では探窯裝置の一齊檢査を行つてゐる

新體制映畫紹介

七・七禁令強化以來、日本映畫界も新體制の色濃く今秋日本內地に封切られた各社の大作「浪花女」松竹「晴小袖」新興「燃ゆる大空」東寶「風の又三郎」日活の四作品それぞれ文部省の推薦映畫に決定し興行成績も素晴らしく良いと聞く、矢張りいゝ物はいゝのであらう、これらの映畫が例の歩合問題で滿洲に封切られるのは一體何時のことか見透しがつかない、別にその代りと言ふ譯ではないが「浪花女」に「晴小袖」南旺の問題作「流旅の人々」の解說と梗槪をこゝに紹介して見やう

松竹特作プロ第一回作　浪花女
演出……溝口健二

文樂一座總出演
明治初期浪花女の生態を描く

解說　松竹には特作プロの第一回作として溝口健二の「浪花女」がある、明治初期、文樂人形の夢幻的な雰圍氣を背景に浪花女の生態を豐澤團平物語」で名を擧げた依田義賢「團坂」作曲の苦心を絡ませて描いたもの、脚本は「殘菊出演者は下加茂のオールスターに新興京都から梅村蓉子、又先般來淺香新八郞を拉し、好評だつた大阪文樂の一座總出演がある文部省推薦映畫の一つ

梗槪　★團平の三味線と越路太夫の咽喉は大阪文樂の人氣を背負つてゐた

その團平が舞臺で倒れ近所の料亭「澤田」に擔ぎ込まれたとき介抱に當つた「澤田」の娘お千賀（田中絹代）は團平の病床に呻吟する間にも三味線の節づけに身を忘れ、病を押して舞臺に出やうとする激しい藝道精進の一途な姿にいたく心打たれた、そして團平を追つてその家に行き、母なき子の平三郞と彌やとの三人暮しのわびしくも貧しい彼の生活ぶりを目のあたり見て團平の後妻にならうと決心した彼を內助して一世の名人に大成させることに彼女の生甲斐を求めたのであつた、人氣ある越路の聲を未熟のものとして鍛へやうとする團平の毅然たる藝道態度が座主や越路の女房に理解されず、强要されて歪められやうとしたとき、

團平の大成を念願するお千賀は獨斷で、待遇の不滿から文樂を離れて旗上げした住太夫らの彥六座に大隅太夫と共に出演するやう取極めてしまつたが、越路と別れた團平に人氣なく大隅の未熟も禍して彥六座は休業の苦境に立至つたその苦境の中に秘かにお千賀を訪ねた越路が今一度越路團平の昔に還りたい希望と共に、これを淨るりにして見てはどうかと置いて行つたのは吉野三十三ヶ所緣起本の中の壺坂靈驗記であつた

越路を彈くことがやはり團平の藝のためには一番いゝと考へたお千賀は越路の申出を傳へて勸めたとき「あんなに懸命になつてる大隅はんはどうなるのやちつとは人情といふもんを考へなはれ」と團平は激怒した、お千賀は自分の氣持が解つて貰へないのが寂しかつた、そしてひとり大阪へ歸つた、おくにに頼まれた金策に窮して文樂の人形を一行季賣飛ばしたため勘當に突出され、その時はげしく顔面を撲られて失明し自暴自棄になつた文吉（高田浩吉）は、一生あんたの杖にも目にもなると云ふおくにのひたぶるな眞情に引づられ今は人形の修業におくにの口三味線で懸命になつてゐた、その美しいしみじみした愛情の場面を目のあたり見たのはお千賀―團平の家を去るに當つてせめて大隅との話を纏めやうとおくにを訪ねて來たお千賀であつた人の世の美しい愛情のすがた

に胸のひらけた思ひのお千賀は感激のおもむくまゝ筆を入れ直した壺坂の本を此の家に殘すたゞ一つのものとして彥六へかけてほしいと團平に頼んで寂しく去つて行つた、その壺坂をとり上げぱら〳〵見て行くうちはつと胸をつかれた團平は慌てゝお千賀を呼び返へすやう家人に命じた、その數日の後彥六座の舞臺には「壺坂靈驗記」がかゝつてゐる語り手は大隅太夫、きびしい顔で三味線を彈つてゐるのは團平、文吉が見えぬ目で必死と淨市の人形を遣つてゐた、そして―舞臺の袖にはお千賀とおくにが食ひ入るやうに見入つてゐた

新興京都作品　晴小袖
演出……牛原虛彥

新生新派映畫
明治文化の建設精神を謳歌

解說　新興京都の新體制映畫として期待されてゐるものに「晴小袖」がある、御滿座の映畫演出に對して今度は傳統を誇る新生新派一黨の初の映畫出演になるもので先に新派映畫「國姓爺合戰」の映畫化を紹介、その企畫の眞摯さを實證された新興京都がさらに總體の自信と抱負を持つて江湖におくる自慢作、原作は新生新派に幾多の名作を提供した現在來京中の川口松太郞、構成には溝口健二、脚色依田義賢日本映畫に初の台詞擔當として劇作家阿木翁助、音樂は萬城目正、美術考證には木村莊八があたつてゐる、演出者は「鐵砲巡査」以來好調、やつと自分の持味を見つけだとしたと自信ある聲を吐いてゐる牛原虛彥が擔當、出演者は花柳章太郞、柳永二郞、大矢市次郞、伊志井寬、瀨戶英一、村田正雄、森赫子、梅村紗子

梗槪　★明治十六年の八月深川八幡の祭禮も近い頃だつた、深川の木場はわきたつてゐた、政府が外交場として今日迄の日本に無い立派な建築物をたてると言ふのである、拜命した和泉屋喜兵衛は國の面目にもかゝはるこの重大な仕事を立派になし遂げたいと思ひ、一年程前に木曾の福島から來た三次郞（花柳章太郞）と呼ぶ木を見る目の凄い男を小頭にした、ところがこの三次郞は新參者であり身なりも汚く不細工な田舍者だつたので粹を誇る川並人足たちは三次郞を小頭に戴くことが嫌ひだつた、ことに古くから喜兵衛に可愛がられてゐる彌太郞は一番不快だつた、俺達の小頭になるなら江戶ッ子らしくなつて貰はうぢやないかと喧嘩を吹きかけ殺伐な光景を呈したこの時喧嘩の中に入つた男があつた、宇之吉と云つて二、三日前から和泉屋に居候してゐる薄氣味の惡い男である。

おのぶは川並の親方の娘らしく負けぬ氣の女であつた、三次郞が汚い風と皆にさげすまれてゐるのを見て親切氣から注意するが三次郞の强情は「川並はなりで仕事するのではない」とつゝぱねてしまつた、喧嘩の仲裁に入つた宇之吉はその昔三次郞を飛驒の山中に捨てゝ人殺しをして去つた父親であつたが父とは名乘らずに無理矢理に床屋へも連れて行き古着屋へも連れて

行つて見違へる樣な粹鑑な江戶前の男に仕立てた、おのぶは自分の言を入れない三次郞に腹を立てたが、その一本氣な性質に好意を持つやうになるのだつた、それが又彌太郞の反感を買ふしまつにもなつた、だが三次郞の積極的な働きで木曾から仕事敵の數々の迫害をかひくゞつて材木を運ぶ事が出來た、三次郞の人間的な溫かさはその內に彌太郞の心をときほぐして行くのだつた

一夜颱風が襲つた、材木があぶないのである、强風に組んだ筏が流れて終ふ心配がある喜兵衛を始めみんなで死力をつくして防いだ、宇之吉は仲間の裏切物吉五郞をその夜殺して終ふ、翌日はけろりとした晴天、材木の無事に嬉し泣の喜兵衛等の前には力つきて斃れた宇之吉の死骸があつた…そして小頭三次郞の采配で仕事は立派に遂げられて行つた

南旺映畫　流旅の人々
演出……高木孝一

土工勞働者を
葉山嘉樹の原作より

解說　「海に生きる人々」以來「流旅」ものを文壇に獨り、異色ある作家として定評ある葉山嘉樹の原作「流旅の人々」の映畫化である、演出は最近めきめき賣出した高木孝一、南旺での南風交響樂」に次ぐ第二作、キャストに薄田研二、本庄克二石黑達也等の新劇連があり、第一協團の中心メンバー河津清三郞、草島競子等が特別出演してゐる

梗槪　★遠州から信州へ拔ける山又山の木曾の鬱蒼たる森林雄大なる天龍川が流れ、谿谷をなしてゐる。其處には名義人の金柳大親分の支配する水力電氣發電所の建設工事場がある。隧道を掘る隧道工夫、ハツパを掛けて岩盤を崩す工夫の群が幾千となく働いてゐるのである。金柳の配下の大世話役の大川はひねくれ者で、臆病者のくせに何かといふと鉈を手にして對手を威嚇する毛虫の樣な男であつた江部が擔任する隧道が崩れさうになり、全工事の支障を恐

れて隧道工夫を頼むが受けつけない。或る日、ハッパの押さへが不完全で、工夫の安さんが破片で負傷するが「土方の怪我がそんなに珍らしいのか」と嘯いて一向取り合はない。見兼ねた花田が安さんを擔いで手當をしてやる。花田は大川の兄弟分で大川工場の帳つけをやつてゐるが、大川とは正反對の眞ッ直な男で、金柳配下の唯一のインテリでもあつた。この花田とやはり大川の兄弟分で小世話役の林田の二人を、大川は自分の地位を狙つてゐるものと邪推して事毎に嫌味を述べるのであつた。

この金柳工事場へ蔦原といふ青年が訪ねて來た。蔦原は昔或る工事場で親分の許へ强請に來た男を過つて殺し七年の間臭い飯を喰つて來た男である。立派な隧道掘りになつて娑婆へ出て來ることを念願に出所したが、昔の親分は飲ませて大切にはするが蔦原の希望にそはないので、知り合ひの多い金柳工事場を頼つて來たのである。

金柳工事場の工夫や女達は蔦原を英雄視して歡迎するが江部の娘おきくだけは眼つき鋭い蔦原を「人殺しが」と輕蔑して寄りつかないのである。蔦原が氣性の合ふ花田や林田と親しくなるので、ひねくれ者の大川も赤白眼視するのであつた。

さうした自分の不徳から人望を失つた大川は、それは花田や林田や蔦原が自分を陥れる計畫的策謀からだと誤認して、三人に對して報復手段を企み、その手段として意識的に工事の妨害を開始した。隧道崩壞の危險は尚去らないのである。而も肝腎の江部は病床にある。だが大川は支拂ふ勘定を握つた儘だるま屋に流連して歸らない。大世話役の大川が居ないので仕事の段取りがつかないので、花田や蔦原が迎ひに行くが大川は取り合はない。

その中に豪雨があつた。隧道は愈々危機に瀕した。隧道が流れては莫大なる損害である。工事場は動搖した林田は東京へ行つてゐる。この危機に處して蔦原は起ち上り花田を押して工夫を糾合して防いだ。蔦原と花田の決死の活躍と全體の協力によつて危機は除かれ、隧道は遂に完成を見たのである。大川の妨害は見事外れてしまつた。

隧道完成の頃、江部の病氣も恢復した。蔦原を輕蔑してゐた江部の娘おきくは、今では男らしい蔦原に思慕の情を寄せてゐるのであつた。花田の媒酌で結婚式を擧げた夜の宴へ、自分の立場が事每に不利になつた大川は自暴自棄となり、暴れ込んで來たが、列席した金柳親分はその狂暴に勘忍袋の緒を切り

「大川、お前は時勢を知らん奴もない。すること皆、道に外れとる。もう是れ以上大事な人夫衆を任せて置く譯にはいかん。今日限り仕事を取り上げるぞッ」

と引導を渡してしまつた。數日後の朝、山越えの道を馬に荷を積け江部夫婦が出發する。次の隧道工事を求めての流旅の旅である。蔦原とおきくの新夫婦、花田夫婦が別れを惜んでゐる。

江部の息子が「姉ちゃん達に、今度は何時逢へるの？」と問けば、江部は「何時つてお前、仕事次第だ仕事してれば、又何處何處かで出逢ふさ」と元氣で行くのであつた

雜音

東寶「新妻鏡」を出しまづ間違ひのないこゝではあるが、映畫の良し惡しの問題ではないのだからこの度ひだけは仕様があるまい▼長春座は日、大會でた番組の面白さといふ點で强力であるだけに、土曜日といふ日取りもよく畫間から好調な客足をみせてゐる▼もつとも、こゝも增位的には惡病地帶からは離れてゐるとはいふものの影響は免れず、好調といつても不振な他館に比してのことであり普通なら活況をみせるこの手の番組として充分の吸引力を發揮出來ないでゐる▼「宮本武藏」の大寶を出してゐる新京キネマも三番落ちにしても少々寂しすぎる、時代劇といへばまづ間違ひのないこゝではあるが…… ▼帝都キネマだけは演出物と流物といふ新興お得意の番組を揚げてゐるだけに新附属地內の五館中ではまづ一番の賑ひる低調を喞つてゐる▼所キネの「祖國に告ぐ」も同様十曜日だけにやゝ增しといふ程度不振を告げてゐる次第である▼豐樂劇場も同樣不振である、土曜日はやゝ增しといふ程度で依然た女客の詰めかけてゐるのが目立つ

明日のプロ

あさ

七、〇〇（新京）建國體操、天氣豫報
七、一八（大連）入港船のお知らせ
七、二〇（新京）ニュース
七、三〇（大連）早朝講話「教育勅語渙發五十周年を迎へ奉りて」―國內半藏
七、五〇（大連）初等滿洲語講座　幸勉
八、二〇（新京）氣象通報
八、二五（新京）朝の音樂（レコード）管絃樂一、土耳古行進曲（モーツアルト作曲）二、騎士の入場（フチック作曲）三、ペルシャ行進曲（J・シュトラウス作曲）四、序曲リア王（ベルリオーズ作曲）ロンドン交響管絃樂團（指揮）ハーテイ他
八、四五（新京）建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東、奉）經濟市況
九、五〇（奉天）幼兒の時間「童謠組曲」BYアンサン

ひる

一〇、〇五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、一〇（哈爾濱）料理獻立
一〇、二〇（新京）家庭の時間「子供と低溫生活」健全生活體長醫學博士田中武
一〇、四〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（新京）放送小咄「樂しきわが家」（志保木夏作）（夫）笠間雪雄（妻）岡本榮子
〇、二二（大連）歌謠曲（レコード）
一、男のこゝろ、筑波高、一、南海の警備兵近衞八郞
一、三〇（東、新）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
一、三〇（新京）政策の時間
一、五〇（奉天）經濟市況
一、五五（新京）氣象通報
二、〇〇（東京）婦人の時間
二、二〇（東京）經濟市況
三、三〇（新京）放送の時間
三、一、國民歌二、講演「學校調祭雜感」在滿教務部編修課長　原元助三、教育だより
四、〇〇（東、新）ニュース
四、三〇（奉天）經濟市況
五、三〇（新京）レコード＝ベートーヴェン特輯第六回交響曲第五番ハ短調運命作品六七　アムステルダムコンツェルト

よる

六、〇〇（新京）子供の時間　榮庫物語「ベートーヴェン」檳役
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（牡丹江）趣味講演「牡丹江附近における石器時代の遺物」山田信
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピックス
七、〇〇（東、新）ニュース　告知事項、今晚の番組
七、三〇（東京）國民歌謠「日本勤勞の歌」澤崎定雄（獨唱）（合唱）日本放送合唱團（伴奏）東京放送管絃樂團
七、四〇（大連）文化演藝　謝作曲）二、月夜（久本玄智作曲）辻良子他、奉天放送室內樂團
八、〇〇（奉天）新日本音樂　一、落葉の踊り（宮城道雄
八、二〇（東京）ラヂオドラマ「遙かなる地平」山口俊雄
九、〇〇（東京）時局講話
九、三〇（大阪）國民歌謠コント（一）
九、三九（東、新）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）